

## 初心に戻ってできる事から確実に

新年賀詞交歓会盛大に開催

### 講演は内外経済の現状と展望を聴講

平成21年新年賀詞交歓会及び講演会は、1月23日午後3時30分から名古屋国際ホテルにおいて開催された。

講演会は三菱UFJリサーチ&コンサルティング調査本部長門野史明氏を講師に招き、演題「内外経済の現状と今後の展望」を約1時間30分熱心に聴講した。

門野講師は、米国を中心とする金融危機の枠を超え、世界の経済危機となっているのが現状である。と冒頭に述べ、その悪循環として、①不良資産で傷んだ金融部門の信用収縮→实体经济への悪影響→新たな不良資産の発生、さらなる融資の慎重化→さらなる信用収縮。

②世界経済がグローバルに繋がっていることによる連鎖。

③心理と経済活動。

④世界の企業が本格的なリストラを実施。

—この4つを挙げた。

この先はさらなる悪化が予想され、2010年にはある程度の回復が見込まれているが、あまり大きな期待はできない。

日本経済については、その2010年度は+1.1%の成長とみられている。世界経済の正常化は、旧来型のパラダイムである米国、中国をタンクエンジンとする形に戻ることであり、さらに世界の経済危機を乗り切るには、国際協調がキーポイントとなると述べた。

新年賀詞交歓会は、午後5時15分から鈴木理

事の司会により進行され、後藤（鉦）副会長の開会の挨拶に続いて、後藤（壽）会長が挨拶に立った。

後藤会長は、世界同時不況、日本経済の現況について述べ、我々企業の存続も脅かされている。このような時こそ、焼け野原から這い上がった戦後日本の初心に戻り、この機会をチャンスと捉え、自社を見直しできることから確実に行うことが大切であると述べた。また、協会事業においても、活発に取り組むことで難局を乗り切りたいとし、最後に11月に開催される「2009名古屋プラスチック工業展」への協力を仰いだ。

次いで、来賓の紹介と祝辞が行われ、その中で、寺西學愛知県議会議員は「100年に一度の経済危機なら、100年に一度の知恵を出し、心構えを持って事に当たろう」と力強く祝辞を述べ、大きな拍手がおくられた。乾杯は名古屋市民経済局産業部産業経済課一柳課長が音頭を



講師の三菱UFJ門野氏

取り祝宴に入った。

ステージでは会員らで構成するバンド「アロハスターズ」の演奏等も行われ、各テーブルでは歓談も弾み、福引きも楽しく進められ、全日本プラスチック製品工業連合会服部会長（和泉化成）の発声による三本締めで終了した。



賀詞交歓会の会場

## 創立40周年記念式典を挙行

### 岐阜県プラスチック工業組合

岐阜県プラスチック工業組合創立40周年記念式典が1月17日岐阜グランドホテルで150余名が出席して盛大に開催された。当協会・組合から後藤会長、児玉理事長、葛谷専務理事の3名が出席した

午後2時30分に開会され、大松理事長の式辞では岐阜県のプラスチック業界の現状や将来性についての熱い思いが述べられた。続いて、来賓祝辞として古田岐阜県知事を始め4名の方々からお祝いの言葉があった。

40周年を記念して組合及び業界に多大な貢献のあった役員の方々に知事賞、中央会会長賞、理事長賞が贈呈された。他にも技能検定功勞、

広報活動功勞、優良従業員表彰もあり、総勢44名に賞状と記念品が贈られた。

記念講演会は、元気塾主宰・経営ジャーナリストの正田文明氏が「元気な会社の元気な経営」のテーマで講演。正田氏は竹村健一未来経営研究会の企画設立に立ち会い事務局長に就任。その後独立してフリーランスのライターとして活動。雑誌などの執筆を中心に活動し、著書も多数あり。講演では元気のいい企業の成功事例を数多く紹介し、皆さんの企業も元気になって欲しいと熱心に語りかけた。

講演終了後、祝宴会場に移り、JAZZミニ・コンサート（納屋嘉彦トリオwith釜村由紀）が催され素晴らしい演奏とボーカルで楽しい一時を過ごした。引き続き、記念パーティーが開催され、それぞれテーブル毎に和やかに話が弾み、談笑が絶えなかった。歓談中にビンゴゲームが行われ当選者には豪華賞品が贈られた。最後に中締めで祝宴が閉会となった。

出席者一人一人に立派な記念誌が贈られ、その中には組合設立からの出来事等が詳しく書かれており、歴史を振り返るうえで欠かせない貴重な資料である。



岐阜プラスチック工業組合創立40周年記念式典

**PLASTICS WORLD**  
**YAMASO**

**山宗株式会社**

本社 名古屋市北区大曾根1-6-28 〒462-0825  
TEL(052)913-6131 FAX(052)913-6138  
東京支店・静岡本社・福井本社・香港・上海

営業所 岐阜・三重・豊橋・松本・甲府・埼玉・西東京  
茨城・浜松・沼津・金沢・富山・大分・京浜

**射出成形を  
トータルサポート**

**NISSEI** 射出成形機・金型・複合材料・成形支援システム  
**日精樹脂工業株式会社**  
<http://www.nisseijushi.co.jp>

■東海営業所/〒485-0039愛知県小牧市外堀2-167 TEL(0568)75-9555(代)

■岡崎出張所/TEL(0564)52-1430 ■三重出張所/TEL(059)224-0716

■本社・工場/〒389-0693長野県埴科郡坂城町南条2110 TEL(0268)81-1050

## 連合会21年新年賀詞交歓会

1月28日午後5時より東京の八重洲富士屋ホテルにおいて、全日本プラスチック製品工業連合会平成21年新年賀詞交歓会が、関係官公庁、業界関係団体、報道関係そして各地区協会会員など総勢80余名の参加を得て盛大に開催された。当協会からは服部連合会長含め8名が参加した。

最初に服部会長から、世界的な金融恐慌が実態経済にも波及し、我々製造業は大変厳しい状況におかれている。しかしながら明るい未来は必ず来ます。それまでがんばりましょうと挨拶。その後来賓を代表して経済産業省高田化学課長より挨拶があり、原副会長の乾杯で開宴となった。

最後に閉会の辞を五十嵐副会長が務め和やかななか閉会となった。

新年賀詞交歓会に先立ち3時から理事会を開催、終了後勉強会を開催し、日本ポリプロ(株)理事第1営業本部長前田恒義氏を講師に迎え、「原油・ナフサ状況とポリプロピレンの需給動向」のテーマで講演があった。



挨拶をする服部会長

## 雇用調整助成金説明会を開催

12月25日午後1時30分より名古屋市工業研究所第2会議室において、「雇用調整助成金」の説明会を開催、30余名が参加した。

現在の日本経済は、米国を発端とする金融恐慌が実態経済にも波及し、世界的に景気が著しく悪化しています。自動車産業を始めとする製造業は受注が激変しており、特に下請を中心と



北見講師から説明を受ける

する中小企業は仕事量の減少による派遣従業員等の整理を行い、今後は正社員の雇用維持が課題となります。厚生労働省は、雇用維持のため雇用調整助成金(中小企業緊急雇用安定助成金)制度を設けています。

この厳しい状況下、後藤会長の計らいで社会保険労務士法人北見事務所の北見昌朗所長に講師をお願いし、その活用方法などについて詳しい説明を受けた。

「中小企業緊急雇用安定助成金」の概略は次のとおりです。

### 【主な受給の要件】

- ①売上高又は生産量等の最近3ヶ月の月平均値がその直前3ヶ月又は前年同期と比較して減少していること。
- ②前期決算等の経常利益が赤字であること。

### 【受給額】

- ①休業手当又は賃金に相当する額の5分の4(但し、1人1日あたり雇用保険基本手当日額の最高額が限度)
- ②教育訓練を行う場合は、1人1日あたり6,000円加算。

### 【支給限度日数】

- ①3年間で300日(最初の1年間は対象被保険者×200日分)

《申請書の提出及び問い合わせ先》

各県の「労働局」又は「ハローワーク」に事前の届け出が必要です。

◎愛知県の場合(一括取扱)

愛知労働局 あいち雇用助成室

TEL052-219-5519

〒460-0008 名古屋市中区栄2丁目3番1号

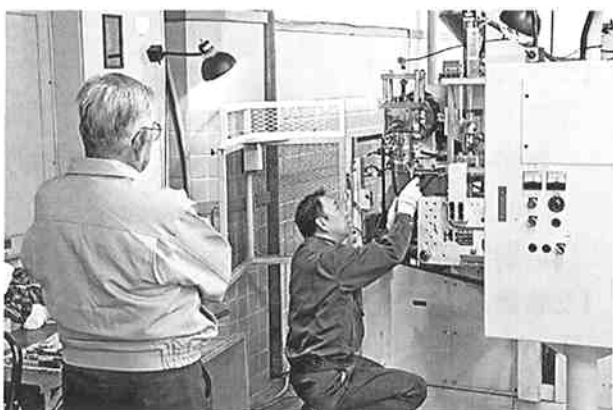
## 後期 技能検定

後期技能検定の射出成形3級実技試験は、南区の検定会場で12月15日に講習会、18・19日実技試験が実施され15名(内岐阜県より委託4名)が受検した。

プラスチック成形・ブロー成形の実技試験が、1月22日から2月2日までの6日間、名古屋市工業研究所の中間実験工場で開催され、1級3名、2級9名が受検した。

試験に先立ち4日間予備講習会を開催、受検者全員が参加した。試験終了後の2月4日採点会議が名古屋市工業研究所第2会議室で開催され、検定委員等13名が出席して製品の採点を行った。

2月8日に実施される学科試験(1・2・3級)の対策として学科予備講習会を1月14日名古屋市工業研究所で開催し、合計25名が受講した。



ブロー成形の実技試験

## 名機製検定用成形機電動式に

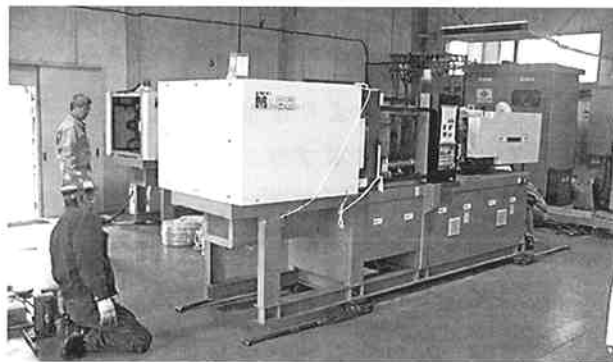
予てから名機製作所さんに技能検定で使用する成形機を電動式に入れ替えて欲しいとお願い

成形不良率低減への提案

「ハングリー成形法」

株式会社 日本油機

〒229-0003 神奈川県相模原市東淵野辺4-2-2  
TEL 042-757-6681 FAX 042-757-6683  
E-mail: nihonyuki@sunny.ocn.ne.jp



新たに納入された名機製作所の電動式成形機

していたところ、11月17日検定会場に新しい電動式成形機2台が納入された。これで日精樹脂工業、住友重機械と合わせて3社のご協力により全ての検定用成形機が電動式に統一された。

## 中部日本プラスチック職業訓練校

向上訓練(通信制)のスクーリングが1月24・25・31日と2月1日の4日間名古屋中小企業福祉会館で実施され、1級20名、2級57名が朝9時30分から午後4時30分まで講師から直接指導を受けた。最終日の午後には修了試験が行われ、後日採点会議を開き、合否が決定した。


養成訓練(通学制)は、2月6・13日に技能照査(実技・学科)を行い、9名全員が合格した。



通信講座のスクーリング

射出成形機とホットプレス機の製造・販売

射出機の「<sup>いま</sup>現在」を創り、  
「<sup>これから</sup>未来」を変えていく。

 株式会社 名機製作所

〒474-8666 愛知県大府市北崎町大根2  
TEL (0562)47-2391(代) FAX(0562)47-2395  
<http://www.meiki-ss.co.jp>

## ◎スター精機本社工場を見学

## ◎フォーラム08 名古屋参加

中部日本プラスチック職業訓練校

中部日本プラスチック職業訓練校は、「先端技術フォーラム08名古屋」(11月21日開催)に参加、また11月28日には、取出用ロボット・FAシステムの総合開発を行う(株)スター精機を養成訓練コース「機械工学概論」の授業の一環として見学した。

以下、訓練生のレポートを紹介。

### 〈スター精機見学〉

【山宗：Y. Y】

11月28日(金) (株)スター精機本社工場の見学会に行きました。ここでは主に取出機を生産していました。取出機は必ず成形機についていますが、これまで取出機について深く考えたことが無かったため非常にいい勉強になりました。

まず、取出機の生産ですが、発注より約1か月でお客さまのところへ納められます。この間に数万回作業テストを経て安全性、作業性がしっかりと確認された後に納品となります。

今回の見学で心に残った技術は大きく2つありました。

1つ目は超高速取り出しです。成形機から製品を取り出すスピードが超高速で、効率アップにつながる技術だと思いました。しかしそれに伴う成形のほうも高速であることが大切だと思いました。

2つ目は画像検査システムです。この機能は取り出し段階であらかじめ入力した不良データを排除してくれるシステムで、例えば異物3mm

以下と入力していれば3mmを超える異物を自動的に排除してくれるシステムです。この技術により人間の目による検査誤差が少なくなることと、検査のコストがカットできるという利点が生まれてくると思いました。

現在のスター精機の世界需要としては、日本が出荷台数1,959台で11,758百万円、アジア区域が4,685台で9,261百万円EU諸国が491台で2,044百万円、アメリカが671台で3,207百万円(2007年調べ)で輸出中心ということになっています。

この結果から先進国では高価な取出機を少量、発展途上国では安価な取出機を大量に生産していることがわかります。今後発展途上国が成長してくれば高価な取出機をもっと生産できるのではないかと思いました。

今回の見学により、取出機について理解を深められて良かったと思います。

【テック：M.T】

まず、大型、超大型取出機製造ラインを見学させて頂きました。そこで一番感じたのは工場の大ささです。設備(取出機)がしっかりと稼動するかどうかチェックする為にこれほどの大きさが必要だとは思いませんでした。取出機と言っても縦型、横型がありそれぞれ顧客に合わ



スター精機での記念撮影

工業薬品・合成樹脂・食品添加物・包装材料

**睦物産株式会社**

〒450-0002

本社：名古屋市中村区名駅5丁目23番5号

TEL 052-571-5121(代) FAX 052-565-0346

支店：東京・大阪 営業所：静岡

**ISONO** いそのプラスチック材料

有限なる資源を限りない人生の幸福のために

いその株式会社

名古屋市東区相生町55 〒461-0012

TEL<052>931-1211(代)

FAX<052>930-1975

せて1台1台作っていくとのこと。非常に時間もかかり部品1つ1つチェックしており大変だと感じました。

次にチャック板の製造現場を見学し、チャック板にも色々工夫されており、何種類もあることに驚きました。今回一番良かった点は目で見て肌で感じる事ができたことです。

次にスターテクノ（グループ会社）へ行き箱詰め装置他特殊機の製造現場を見学させて頂きました。ここでも職人（現場の人）が1つ1つ動作をチェックして丁寧な仕事をされていました。又研修システムも整っていて非常に驚きました。



取出機の説明を熱心に聞く訓練生

## 〈先端技術フォーラム08名古屋〉

【鈴木化学工業所：S.K】

当日の最初に講演された「プラスチック技術革新におけるパラダイスシフトと将来展望」は、学生時代に化学を専攻していた私にとって、当時の講義では教育を受けなかった化学工業の進化や世界から見た日本の位置などの話を聞けてすごく興味を持てた。また、弘岡先生がまとめで、中国や中東の急速な台頭で化学工業のバブル時代であり、日本がピンチとおっしゃっていたが、バブル時代であるならば、近い将来はは

じけて不況の時代が訪れることも示唆しているので、ピンチではないのではと疑問に思った。

講演6「自動車用高分子材料と未来」を聞いて、トヨタは地球温暖化防止に貢献するため、CO<sup>2</sup>排出低減に努めているのは知っていた（ハイブリット車によるエンジン燃焼効率の向上など）が、ボディやシャーシの軽量化の限界に挑むため、炭素繊維やポリ乳酸などの樹脂からより高品質の製品を作り出すため、リサイクル性も考慮しつつ研究を重ねていることに驚いた。軽量化は、エンジンの燃焼効率向上と比べると、CO<sup>2</sup>排出低減に影響している割合はかなり低く、しかも、上記の研究には多くの経費と労力を費やしていると思われる。しかし、地球規模で考え、小さなことでも時代のニーズに対応している姿は、「世界のトヨタ」と言われる所以だと強く感じた。

【テック：M.T】

今回めったに聞けない話等、数多く聞くことができました。その中でも一番印象（興味）を持ったのが、「炭素繊維と将来展望」東レさんの話でした。新聞等で最近目にするのとされているのか、私は興味を持ちました。一番の特徴は軽くて丈夫であることで、その性質を利用したものではありません。私達の移動方法の1つである飛行機の胴体に使用されているとのこと。炭素繊維が使用されるまでには時間がかかり、色々な実験によって墜落の心配がないか等確認してようやく採用となったみたいです。

飛行機他ではゴルフのシャフト等にも使用されているとのこと。こんなに良いものならば、どんどん日常生活品等にも使われるといいのですが、やはり値段が高いということもあ

**BLOW MOLDING**  
**Gp ゴトープラスチック株式会社**

取締役会長 後藤 壽夫

〒452-0838 名古屋市西区長先町59番地  
TEL (052) 502-7671  
FAX (052) 502-6451  
Mail: t.goto@goto-plastic.co.jp

 **株式会社 三幸商会**

取締役社長 若尾 剛

名古屋市千種区内山三丁目3番2号 〒464-0075  
TEL (052) 733-5111(代) FAX (052) 733-5141

**Sanko Shokai Co., Ltd**

3-3-2, Uchiyama, Chikusa-ku, Nagoya, Japan  
TEL : (052) 733-5111 FAX : (052) 733-5141

り、その点が今後の課題となるとのことです。製品を作る際は、炭素繊維を樹脂で固めて作るとのことですが、エポキシ樹脂と混合するのが一番多いとのことです。

私は今回炭素繊維を何か他にも使用できないかと営業の目で非常に強く考えてしまいました。横井先生の話では普段成形機の中など見ることができない（樹脂の流れ等）点に目を向け可視化するという一言でそこに目を向けたことにすごさを感じました。話の内容はかなり難しく理解に苦しかったです。

【鈴木化学工業所：H.K】

先端技術フォーラム08名古屋「プラスチックの現在、過去、そして未来。」と題して、パラダイムシフトや炭素繊維、ABS樹脂3Dプリンタ、自己治癒塗料、自動車用高分子材料など全部で7つの講演を聞きました。

## 平成21年度訓練生募集中

〈成形技能者養成プロジェクト〉

平成21年度の訓練生を現在募集中ですが、皆さんの積極的な参加をお待ちしております。

### 【訓練の種類】

1. 向上訓練（通信制）〈1級・2級技能士課程〉

▽特典＝技能検定学科試験免除。

2. 養成訓練（通学制）〈普通課程〉

▽特典＝技能検定学科試験2級免除、技能検定受検資格の実務経験の短縮。

### 【問合せ先】

中部日本プラスチック職業訓練校事務局

TEL〈052〉654-8155 FAX〈052〉654-8140

私にとっては全体的に内容が難しくほとんど細かい点は理解することができませんでした。しかし、講演者すべてがプラスチックをそれぞれ違った観点から見て研究したこと、研究していることを発表しており、普段会社で扱い知っているプラスチックに別の見方があることを知りました。

また、「プラスチック射出成形現象を極める」では普段見ることができない金型内を流れる樹脂を見ることができ興味深かったです。

## 第4・8支部合同ゴルフコンペ

### 三葉化学工業の浅岡氏が優勝

前回暴風雨で途中中止となった第4・8支部合同ゴルフコンペが快晴の中、11月30日に前回と同じ吉良カントリークラブで行われ、3組12名が参加、朝まだ薄暗い7時のスタートであった。

優勝は、第4支部の三葉化学工業の浅岡利也氏、準優勝は三琇プレジジョンの加藤良高氏であった。



優勝した浅岡氏（左）

取出用ロボット・FAシステムの総合開発

# STAR

株式会社スター精機  
名古屋支店

〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田3-133

TEL 0587(95)7557 FAX 0587(96)1291

浜松営業所 / 〒431-3124 静岡県浜松市東区半田町241 ☎053(432)6131 ☎053(433)0107

本社・工場 / 〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田3-133 ☎0587(95)7551(代)

出張工場 / 〒699-0631 島根県隠川郡斐川町大字壱江町3538 ☎0853(72)4311

技術とハートがスパークする

ドラマチック創造企業

プラスチック、セラミックス、MIM金型



株式会社 三洋製作所

本社工場 名古屋市緑区鳴海町下汐田177番地

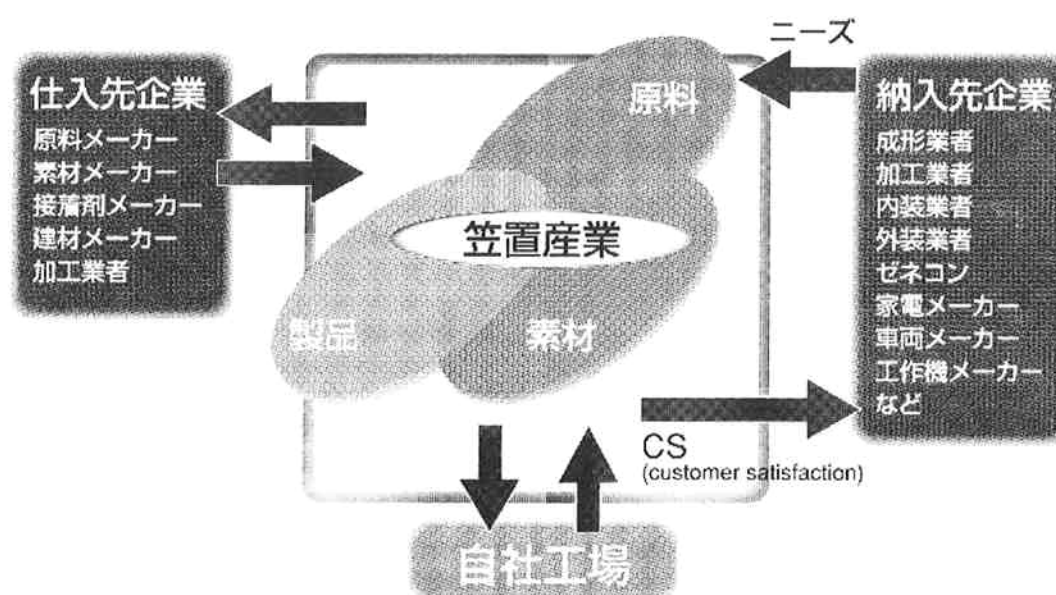
TEL 052-621-5238 FAX 052-621-3501

# 「共に歩む」正会員と賛助会員の交流コーナー

プラスチック中部では、正会員と賛助会員の交流を誌上で深めるため、『共に歩む』（賛助会員のコーナー）を掲載しております。今回は、笠置産業㈱を紹介します。

## プラスチックの総合企業

笠置産業の事業内容をひとこと言え、合成樹脂の商社・卸売り・加工メーカーということになる。エンプラ（エンジニアリング・プラスチック）と呼ばれる機械部品用のプラスチックを中心に、原料から素材・製品まで一貫して取り扱う。一部を扱う企業は多いが、これだけ総合的に展開している企業は、全国でも数少ない。それだけに、扱う商品はもとより、仕入先、納入先も多岐にわたる。



家電・自動車などの部品をはじめ、現在ではさまざまな場面に用いられるプラスチック。その用途や納入先に合わせ、営業には専門知識が必要となる。納入するのは、成型用の原料なのか、加工用の素材なのか、それとも加工した製品なのか・・・にはじまり、強度、剛性、温度や薬品に対する耐久性など、求められる要件もまた多岐にわたる。一方で、原料や素材を提供するメーカーの商品も数多くある。納入先からの相談を受け、そのメーカーとユーザーをとりもつ商談を進めるうち、笠置産業の各部署で働く営業社員は、自然と、自分の扱う分野の専門知識が身についていく。だから、みんな、「自分にしかできない仕事」を持っているのだ。

笠 置 産 業 株 式 会 社	
本 社 〒461-0001	名古屋市東区泉一丁目17番24号 電話<052>962-9501番 (代表)
浜松営業所 〒435-0042	浜松市東区篠ヶ瀬町632番地 電話<053>422-6100番 (代表)
豊川営業所 〒442-0808	豊川市豊が丘町218番地 電話<0533>85-6115番 (代表)
諏訪営業所 〒393-0041	諏訪郡下諏訪町字一ツ濱4871-3 電話<0266>28-5131番 (代表)



# 《平成20年10～12月会員景況感調査報告(全国版)》

総回答数 299社

## 1. 地域別内訳(事業の中心をおいている地域)

東日本 71社	神奈川県 24社	中部日本 67社	西日本 137社
---------	----------	----------	----------

## 2. 売上(または取扱)商品の中で最もウエイトの高いものの内訳

日用品・雑貨類 42社	包装用容器・キャップ 46社	電気・電子・通信部品 66社
自動車・輸送機器部品 88社	住宅関連 18社	医療機器 4社
その他 33社		

## 3. 従業員数の内訳

20人未満 65社	21～50人 81社	51～100人 71社	101～300人 54社	301人以上 20社
-----------	------------	-------------	--------------	------------

## 4. 今期(平成20年10～12月)の自社業況について<( )内は前回の結果です>

	前期(平成20年7～9月)比			前年同期(平成19年10～12月)比		
	1. 増加	2. 横這	3. 減少	1. 増加	2. 横這	3. 減少
①生産・売上高	8.4 (15.0)	29.8 (40.3)	60.9 (43.1)	8.7 (21.7)	18.1 (30.0)	72.6 (45.4)
②製品単価	13.4 (18.5)	66.9 (62.0)	18.4 (17.9)	20.7 (29.7)	49.5 (43.5)	28.4 (23.6)
③採算	3.0 (4.8)	30.8 (42.5)	65.2 (51.1)	4.3 (7.3)	21.7 (35.1)	73.2 (54.3)
④所定外労働時間	5.0 (7.0)	40.5 (65.8)	53.5 (25.9)	4.7 (9.9)	36.1 (55.6)	58.5 (31.6)
⑤製品在庫	18.7 (12.1)	49.5 (64.5)	30.5 (22.4)	19.7 (12.1)	43.1 (58.5)	35.8 (26.8)
⑥樹脂原料単価	45.8 (84.0)	41.8 (14.4)	11.4 (0.3)	61.5 (89.1)	24.1 (7.3)	13.4 (0.6)
⑦総合判断	3.0 (4.8)	30.1 (40.3)	65.6 (53.4)	3.3 (7.3)	21.4 (36.7)	73.9 (52.4)
⑧来期の見通し	1.3 (6.4)	18.4 (44.1)	77.6 (45.0)	1.7 (8.3)	17.4 (37.4)	79.3 (48.9)

## 5. 当面の経営上の問題点(%)<( )内は前回の結果です>

1. 受注不振 69.2 (42.2)	2. 売上不振 61.5 (44.7)	3. 輸出不振 8.7 (3.2)	4. 製品単価安 35.8 (47.0)	5. 取引条件悪化 5.4 (4.5)
6. 過当競争 16.4 (14.4)	7. 輸入品との競合 4.0 (3.5)	8. 流通経費増大 9.4 (16.6)	9. 原材料高 47.8 (82.4)	10. 借入負担増 12.0 (6.1)
11. 貸し渋り 3.7 (2.9)	12. 人件費高 16.4 (15.7)	13. 技能者不足 10.7 (18.2)	14. 技術力不足 11.0 (11.5)	15. マーケティング力不足 2.7 (6.4)
16. 設備過剰 9.7 (2.2)	17. 法的規制 1.7 (1.6)	18. 為替問題 5.7 (1.3)	19. 環境問題 1.7 (1.9)	20. 人材育成 13.0 (16.9)
21. 研究開発 4.0 (2.9)	22. その他 0.7			

 中央三井信託銀行

名古屋支店 TEL.052-242-7311  
〒460-0008 名古屋市中区栄3丁目15番33号栄ガスビル

 第一実業株式会社

本社 東京都千代田区二番町11-19 〒102-0084 ☎ダイヤルイン・東京(03)5214-8500  
大阪支店 大阪市北区天満5丁目14番10号(梅田UNビル) 〒530-0047 ☎ダイヤルイン・大阪(06)366-2800(受付案内台)  
札幌支店 札幌市中央区南一条西3丁目8番地(礼石ビル) 〒060-0061 ☎(011)241-2435(代表)  
名古屋支店 名古屋市中区錦2丁目3番4号(名古屋フロントタワー) 〒460-0003 ☎(052)201-5471(代表)  
広島支店 広島市中区中町8番12号(広島グリーンビル) 〒730-0037 ☎(082)248-0295(代表)  
営業所 仙台・静岡・四国・福岡  
出張所 滋賀・北関東